

「ふくすいき ~福水企~」通信

平成28年2月号



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

●平成28年第1回幹事会の開催 (1/8 (金) 企業団2階運営協議会室)

福岡地区水道企業団（以下「企業団」という。）の構成団体（6市7町1企業団1事務組合）の水道関係の部課長を委員とする平成28年第1回幹事会を開催しました。幹事会では、1月19日に開催する平成28年第1回運営協議会に提出予定の平成27年度補正予算案及び平成28年度予算案など6件について説明が行われました。

また、これから着手する地域水道ビジョンの改定など3件についての中間報告が行われました。

<総務課 杉田>

●平成28年第1回運営協議会の開催 (1/19 (火) 企業団2階運営協議会室)

企業団の構成団体の首長で構成する平成28年第1回運営協議会が開催されました。協議会では、1月29日、2月1日に開催する平成28年第1回議会に提出予定の平成27年度補正予算案及び平成28年度予算案など6件の議案について協議が行われ、いずれも原案どおり議事に提出することが了承されました。

<総務課 杉田>



運営協議会の様子

●平成28年第1回福岡地区水道企業団議会 (1/29 (金) ~2/1 (月) 企業団議場・委員会室)

企業団議会（議長：^{あべ しんのすけ}阿部 真之助，副議長：^{ふじもと あきのり}藤本 顕憲）の定例会が開かれ、企業長が提出した次の6議案が審議されました。

- ①平成27年度補正予算案（次ページ参照）
- ②平成28年度予算案（次々ページ参照）
- ③企業団情報公開条例の一部を改正する条例案
- ④企業団人事行政の運営の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例案
- ⑤企業団議会議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例案

⑥企業団特別職員等の議員報酬，報酬，費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案
議員全員（15人）で構成する条例予算特別委員会（委員長：^{とちぎ よしひろ}栃木 義博，副委員長：^{みすみ よしと}三角 良人）が設置され、議案について詳細な審査が行われました。

その結果、議案はすべて原案どおり可決されました。



本会議の様子

なお、特別委員会では、議案と併せて、「第Ⅰ期管路整備事業の推進」、「牛頸浄水場での高塩基度PACの本格導入」、「春日那珂川水道企業団の水源地問題に係る企業団の対応状況」及び「寒波による構成団体で発生した漏水事故に関する企業団の対応」についても説明が行われました。

特別委員会における主な意見、要望としては、

- ①海水淡水化施設については、長期的な見通しの中で、新技術の検討や維持管理費の負担軽減など、将来の更新に向けて適切な検討を行われたい
- ②各構成団体の状況を考慮した事業運営と都市圏全体の広域化を含めた、水道サービスのあり方を検討されたい
- ③春日那珂川水道企業団の不正取水の問題については厳正に対応するとともに、今回の寒波による被害に対しては、適切に支援をされたい
- ④議会運営については、審議内容、費用や効率化も含めた観点をもって、会期日程などについて議会とも十分協議のうえ検討されたい

などがありました。

<議会・監査等担当主査 君村>

●福岡地区水道企業団議会議員（糸島地区）の退任・就任

第5区（糸島地区）から選出されていた浦伊三次議員が、平成27年12月16日付で企業団議会議員を辞職されました。

後任として推薦された谷口一成議員（糸島市議会議長）が、同月17日付で企業団議会議員に就任されました。

<議会・監査等担当主査 君村>



たにくち かすなり
谷口 一成 議員

●平成27年度補正予算

収益的収支については、水道用水供給事業収益(A)で供給水量が予算水量を下回ることにより7百万円を減額し、水道用水供給事業費用(B)で海水淡水化センターの動力費の減等により2億7千4百万円を減額しました。これにより収支差引額(A)-(B)が2億6千7百万円増加し、消費税及び地方消費税を除いた損益は、2億4千7百万円好転し、1億6千5百万円の純利益となります。

また、資本的収支については、資本的収入(a)で国庫補助金の減等により3億7千3百万円減額し、資本的支出(b)で設備費等の減により4億7千9百万円を減額しました。この結果、資本的収支過不足額(a)-(b)は、1億6百万円改善します。

○収益的収支（消費税込み）

（単位：百万円）

	既決予算額	補正額	計
水道用水供給事業収益(A)	12,369	△ 7	12,362
水道用水供給事業費用(B)	12,173	△ 274	11,899
収支差引額(A)-(B)	196	267	463
損益 （収支差引額から消費税及び地方消費税を除いた額）	△ 82	247	165

○資本的収支（消費税込み）

（単位：百万円）

	既決予算額	補正額	計
資本的収入(a)	3,410	△ 373	3,037
資本的支出(b)	7,623	△ 479	7,144
資本的収支過不足額(a)-(b)	△ 4,213	106	△ 4,107

<財務課財務係長 岡本>

●平成28年度事業と予算

(1) 重点施策に係る事業費

(金額は消費税込み)

○水源開発		
五ヶ山ダム（五ヶ山ダム建設負担金など）	5億82百万円
○改良・更新		
牛頸浄水場（中央監視制御装置更新工事など）	8億9百万円
○耐震化		
管路整備（送水管布設工事など）	18億91百万円
○維持管理		
牛頸浄水場	9億65百万円
海水淡水化センター	22億59百万円
ダム・導水等	13億19百万円

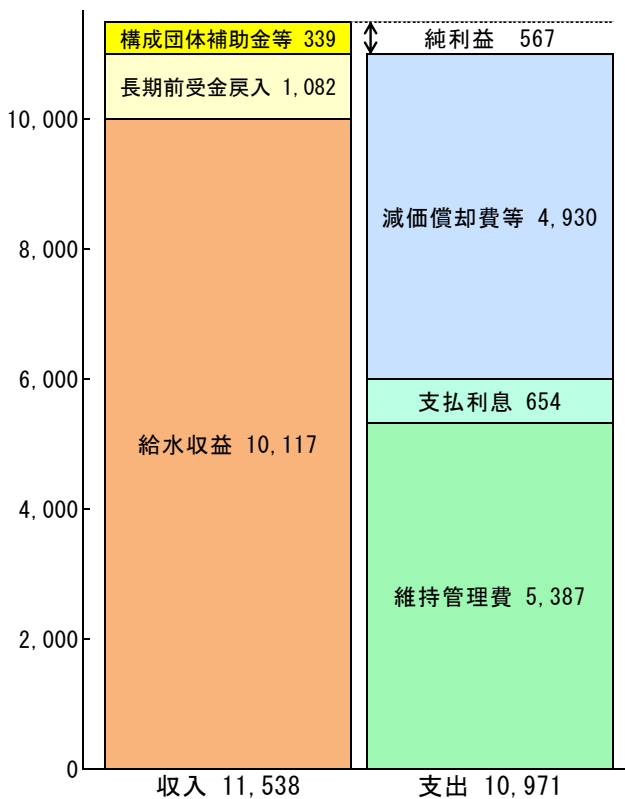
(2) 予算

平成28年度予算については、収益的収支では、収入が123億5千3百万円（税抜き115億3千8百万円）、支出が114億8千8百万円（税抜き109億7千1百万円）、損益は5億6千7百万円の純利益となっています。純利益に前年度からの繰越利益剰余金5億円を加え、翌年度への繰越利益剰余金は10億6千7百万円となります。

また、資本的収支では、収入が27億3千1百万円、支出が69億5千7百万円となっており、資本的収支不足額42億2千6百万円は、全額を損益勘定留保資金等で補てんします。

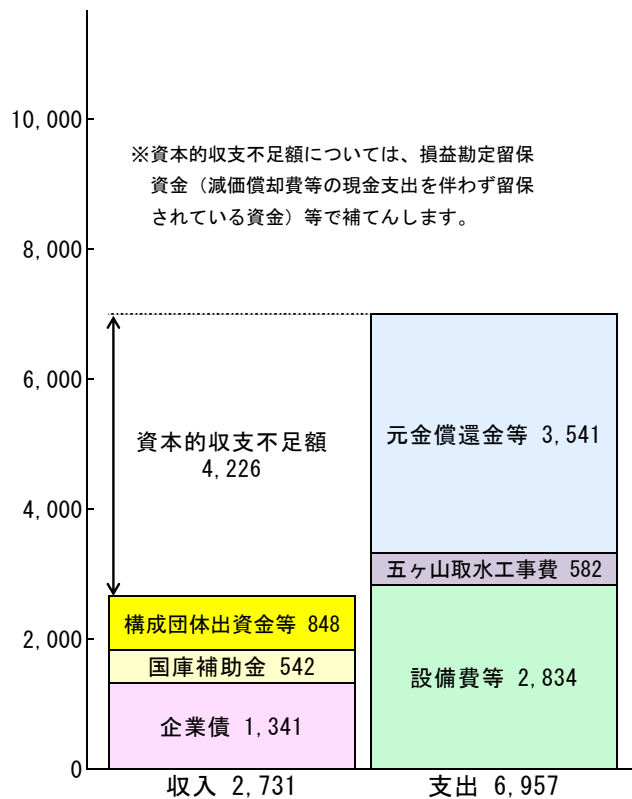
○収益的収支（消費税抜き）

(単位:百万円)



○資本的収支（消費税込み）

(単位:百万円)



<財務課財務係長 岡本>

●五ヶ山ダム堤体コンクリート打設完了！！

平成26年2月から着手した五ヶ山ダムの堤体コンクリート打設については、新工法である「巡航RCD工法」を採用し、概ね26ヶ月の期間を要する予定でしたが、予定より早い約23ヶ月の期間で、平成28年1月13日に打設が完了しました。

今後は、天端橋梁工や堤頂工などのコンクリート打設を施工した後に試験湛水を開始し、平成30年3月に事業完了予定となっています。【総貯水容量：4,020万 m^3 、堤体積：約935,000 m^3 】

<計画課 中溝>



下流から上流を望む（平成27年12月末時点）
【堤体の横幅：556.0m、堤体の高さ：102.5m】



最終打設の状況（平成28年1月13日）

●1月の記録的寒波では企業団からの送水量を増量しました

平成28年1月24日（日）から25日（月）にかけての寒波の影響により、福岡都市圏各所で水道管破裂による漏水事故が発生し、各構成団体の皆さまもご苦労されたことと思います。

企業団の施設に損傷はありませんでしたが、各構成団体では漏水事故が多発し、配水必要量に対して送水できる水量が不足する団体が多く出ました。

送水量増量を希望する団体からの要請を受けた企業団では、臨時緊急の手段として、牛頸浄水場・海水淡水化センターにおいて処理水量を増やし、協定水量を上回る送水を行いました。（2月15日で増量は終了しています。）

また、構成団体の皆さまからの依頼を受け、企業団が代表して、住民への節水協力依頼を報道機関に要請しました。

数日間に渡って、不眠不休で対応された皆さま、本当にお疲れさまでした。

<計画課計画第2係長 児玉>

●福岡導水の管内調査の実施（1/19（火）～1/29（金））

将来に渡り安定的に水を供給するため、独立行政法人水資源機構が福岡導水の管内調査（鋼管内径1,500mm、調査延長約6.9km）を実施しました。調査では、部分的な発錆や塗膜膨れなどの変状を確認しましたが、全体を通して大きな問題もなく良好な状態でした。（詳細な結果とりまとめは、平成27年度内に行われる予定です。）

また、管内調査期間中は、筑後川からの導水が停止するため、山口調整池（総貯水容量400万m³）から11日間で約200万m³の補給を行いました。構成団体の皆さまには、山口調整池の補給時の節水にご協力をいただきありがとうございました。

現在、3月下旬を目途に復水を行っていますので、引き続き節水へのご協力をお願いします。

<計画課 江頭>



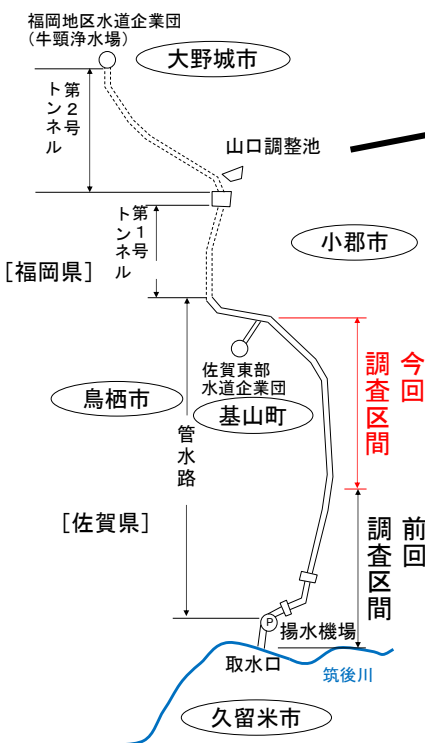
目視調査の様子



管板厚調査の様子

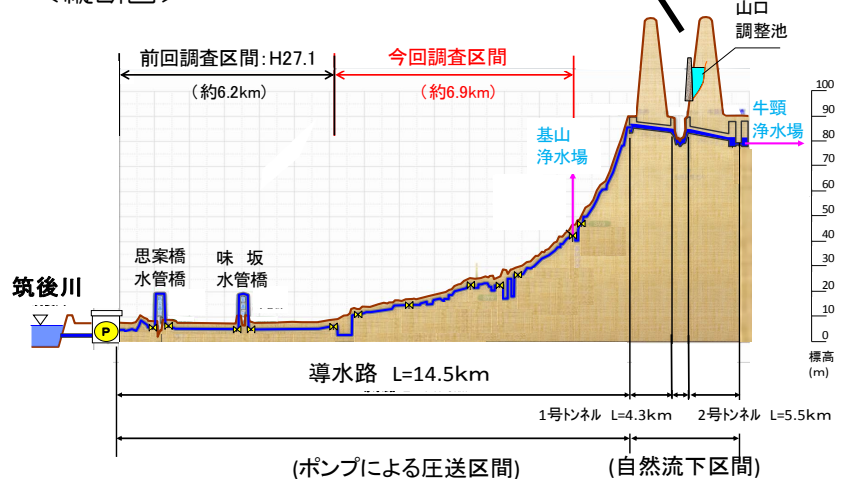
【 調査区間位置図 】

<平面図>



山口調整池

<縦断図>



■ 水源地域との交流事業，構成団体・水源地域の主なイベント

2月，3月の予定

●天領日田おひなまつり【開催されます】

(2/15(月)～3/31(木) 大分県日田市豆田町・隈町・天瀬町の各資料館，施設)

(日田市より投稿いただきました)

江戸幕府の西国筋郡代の役所が置かれ，九州随一といわれるほどの繁栄を極めた天領日田。

掛屋を中心とする豪商たちが活躍し，町人文化が花開いた日田の旧家には，京や大阪で買い求めた絢爛豪華なひな人形やひな道具の数々が今も残されていて，おひなまつりの期間中，豆田町や隈町，天瀬町の旧家や資料館でひな人形やひな道具を一斉に展示・公開しています。

春のひとつとき，昔ながらの町並みに風情を感じながら，ゆったりとおひな探しに出掛けてみませんか。

日 程 平成28年2月15日(月)
～3月31日(木)

開催場所 日田市豆田町，隈町，天瀬町の
各資料館・施設

問い合わせ先 日田市観光課 TEL 0973-22-8210



天領時代の華やかな雛人形



多くの観光客で賑わう豆田町(昨年)

●第36回「日田おおやま梅まつり」【開催されます】

(2/21(日)～3/20(日) 大分県日田市大山町)

(日田市より投稿いただきました)

2月末から3月にかけて、日田市大山町の春がやってきます！
西大山の「おおくぼ台梅園」では約6,000本、東大山の「ふるや台梅園」では約3,000本の梅の花が次第に咲き誇り、いたるところに梅の香りが漂います。

そんな時季に開幕するのが「日田おおやま梅まつり」です。

この約1ヶ月間のまつり期間中は、無料で両梅園が開放され、梅園散策が楽しめるほか、火祭りやフォトコンテスト、梅園散策ウォッチングなど、多彩な催しが行われます。

3月6日(日)には、「おおくぼ台梅園」にて、豊作祈願や梅娘認証式、餅まきに地元の特産品の販売、各種ステージイベント、梅園ライトアップなど様々な催しが行われるほか、3月13日(日)には「ふるや台梅園」にて各種アトラクションが開催されるなど、梅の里おおやまならではの素朴で温かい催しが、毎年ファンを楽しませていきます。

白やピンクの花が美しく咲き誇り、ほのかに香る桃源郷のような風景をお楽しみください。

問い合わせ先 大山まつり実行委員会(事務局:日田市大山振興局) TEL 0973-52-3101



梅娘による豊作祈願祭の様子(昨年)



梅園で咲き誇る紅白梅(昨年)

■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、久留米市宮ノ陣の「^{しょうぐんばい}将軍梅」を紹介します。

「将軍梅」は久留米市宮ノ陣の宮ノ陣神社境内にあり、市内では最大級の梅の木で樹齢600年と言われており、市指定の天然記念物となっています。

将軍梅は、高さ約3mのものが5本、外側に向かって広がり木立となっていますが、これは、最初に植えられた親木が枯死した後、「ひこばえ」がくりかえされ、現在の形となったものと考えられています。

現在は、一辺9m四方の石囲いによって保護されており、3月中旬に花を付け、大きな実がなるということです。また、境内には他に約60本の梅の木が植栽されています。

将軍梅の名称は、正平14年（1359年）の秋に征西将軍宮^{せいせいしょうぐんのみや} 懐良親王が、足利方の大軍と対立した際、この地に陣をおき紅梅をお手植えされたという故事に由来しているそうです。

また、「宮ノ陣」の地名も懐良親王がこの地に本陣をおいたことに由来すると言われています。

＜総務部 山北＞



※ ひこばえ

「孫（ひこ）生え」の意で、切り株や木の根元から出る若芽のこと。

切り株から出たひこばえが大きな木に成長する頃には、切り株自体は消失します。

※ 征西将軍宮 懐良親王

鎌倉時代後期から南北朝時代にかけての皇族。後醍醐天皇の皇子。

西国（九州，四国）を平定するために任命された南朝の征西将軍として、肥後国（熊本）を拠点に勢力を広げ、九州における南朝方の全盛期を築いた。

○場所	宮ノ陣神社（久留米市宮ノ陣5丁目12番1号）
○交通・アクセス	
公共交通機関	西鉄大牟田線 宮の陣駅より 徒歩約5分
車の場合	久留米ICより国道210号線経由で約12分（約4km）

水源情報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。
企業団ホームページアドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
「水源情報」が載っています
ので、見てね！！



福岡地区水道企業団
Fukuoka District Waterworks Agency
～水は大切な資源です～

ホーム 企業団とは 施設紹介 契約・検査情報 水源情報 リンク集

ホーム >> 水源情報
水源情報 過去の記録

水源情報

<< 前日 平成26年6月7日

※水源情報は、最新より10日前までの履歴を見ることができます。
(単位:千立方メートル)

関係ダム	筑後川水系			
	江川ダム	寺内ダム	筑後大壩	
全体	利水容量	24,000.0	8,000.0	930.0
	現在利水量	22,266.0	8,548.0	930.0
	貯水率	92.8%	95.0%	100.0%
	増減水量	154.0	75.0	0.0
福岡地区 水道企業団	利水容量	1,829.0	1,966.0	201.9
	現在利水量	1,829.0	1,966.0	201.9
	貯水率	100.0%	100.0%	100.0%
	増減水量	0.0	0.0	0.0

編集後記

いつもは福岡市早良区藤崎の明治通りにひっそりとたたずむ猿田彦神社ですが、^{はつこうしんさい}初庚申祭の日には多くの参拝者で賑わいます。

今年の初庚申祭は2月8日（月）に行われました。

申年でもあり参拝者も多く、夕方6時頃にお参りに行きましたが、神社周辺の道路数百mにわたって行列ができており、神殿に着くまでに約2時間かかりました。

庚申祭の日に授与される猿面を玄関に掛けると「災難が去り、幸福が訪れる」と伝えられています。また、猿は木から落ちないため、受験生の合格祈願として猿面を求められる方も多いと聞きます。

今年も、災難が去りますように時間をかけてお参りしてきました。

庚申の日は60日周期で巡ってきますので、二番庚申祭は4月8日（金）に行われます。

<老ライダー>



★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いいたします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください

福岡地区水道企業団総務課 soumuka@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



★ 平成28年度に企業団ホームページのリニューアルを予定しています。
各構成団体の皆さま、ご意見よろしくお願いいたします。

牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。
見学を希望される場合は、7日前までに電話での予約をお願いします。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○見学日

- ・月曜日から金曜日（祝日，年末年始期間を除きます）

OTEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065

<http://www.f-suiki.or.jp/ushikubi/procedure.php/>



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○見学日

- ・月曜日から金曜日
- ・毎月第3日曜日
- ・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日，年末年始期間を除きます）

OTEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256

<http://www.f-suiki.or.jp/seawater/procedure/>



海水淡水化センター施設内部

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索

